

— () の消防計画 —

(目的)

第1条 この計画は、() の防火管理業務について必要な事項を定め、火災等の災害の予防及び人命安全確保並びに被害の防止を図ることを目的とする。

(適用範囲)

第2条 この計画は、() に勤務（居住）し、また出入りするすべての者に適用する。

(委託状況)

第3条 防火管理上必要な業務の一部委託に係る受託者の氏名及び住所並びに受託者の行う防火管理上必要な業務の範囲及び方法は、別記様式のとおりとする。

(管理権原者の責任等)

第4条 管理権原者は、防火管理に関するすべての責任を有し、次の事項を行う。

- (1) 防火管理者の選（解）任及び消防署長への届出
- (2) 消防用設備等の点検結果の消防署長への報告
- (3) 防火管理者が消防計画を作成する場合の必要な指示
- (4) 防火上の建築構造の不備や消防用設備等の不備・欠陥事項がある場合の速やかな改修
- (5) 防火対象物全体の安全性の向上及び管理権原の及ぶ範囲について自らの積極的な取り組み

(防火管理者の権限と業務)

第5条 防火管理者（ ）は、この計画について一切の権限を有し、次に掲げる業務を遂行しなければならない。

- (1) 従業員等に対する防火管理上必要な指示命令又は監督
- (2) 避難又は防火上必要な設備・構造の維持管理
- (3) 建築物の自主検査及び消防用設備等の自主点検及び指導監督
- (4) 消防署長に対する関係法令に基づく各種報告
- (5) 消防計画の検討・作成並びにこれに基づく教育及び訓練の企画又は実施
- (6) その他防火管理上必要な業務

(消防署長への届出及び連絡等)

第6条 管理権原者は、防火管理者を定めたとき又はこれを解任したときは、消防署長へ届け出なければならない。

2 防火管理者は、次に掲げる業務について消防署長への届出、報告及び連絡をしなければならない。

- (1) 消防計画の届出（変更した場合を含む。）
- (2) 建築物及び諸設備の設置又は変更の事前連絡並びに法令に基づく諸手続き
- (3) 消防用設備等の点検結果の報告
- (4) 消火、通報及び避難訓練を実施するときの事前通報
- (5) その他防火管理に関する必要な事項

(火元責任者の任務)

第7条 日常における火災予防を行うため、防火管理者の下に下表のとおり火元責任者を置き、担当区域及び任務を定める。

担当区域とその任務内容等 (例)

火元責任者	担当区域	任務内容
		1 喫煙、灰皿、湯沸場等の火気管理
		2 火気使用設備・器具、電気設備・器具使用前後の安全確認
		3 消防用設備等の維持管理
		4 その他火災予防上必要な事項

(法定点検)

第8条 消防用設備等の法定点検を下表により定期的実施する。

消防設備士 (点検資格者) に行わせる法定点検 (例)

消防用設備等	点検時期	
	機器点検	総合点検
	月	月
	月	
	月	
	月	
	月	

(点検報告)

第9条 () は、前条の規定に基づき実施した点検結果を「消防用設備等点検結果報告書」により、() 年に1回消防署長に報告する。

(自衛消防組織)

第10条 自衛消防組織及びその任務内容を下表のとおり定める。

自衛消防組織編成表 (例)

係名	氏名	任務内容
自衛消防隊長		通報の確認、避難誘導及び消火活動の指揮並びに避難人員の確認
通報連絡員		119番通報するとともに建物内及び関係者への連絡。また、消防隊の誘導及び情報の提供
避難誘導員		来館者等を建物外に誘導すること。混乱防止のため大声で避難方向、方法について指示すること。
消火員		消火器又は屋内消火栓により、消火活動に当たること。

(地震対策)

第11条 地震時の災害の予防及び地震直後の活動は、次に掲げる事項を行わなければならない。

(1) 地震時の予防処置

- ア 第7条の「火元責任者の任務」によるほか、工作物の落下防止及び避難通路に物品が転倒、落下し、避難等に支障が生じないように日常の十分な確認
- イ 火気使用設備・器具等の転倒、落下防止及び自動消火装置、自動停止装置等の作動状況の確認
- ウ 非常持出品の準備及び確認

(2) 地震直後の活動

- ア 第10条に定める自衛消防組織の任務内容による活動
- イ 火気使用設備・器具等の使用の停止及び出火防止措置
- ウ 避難に当たっては一時集合場所（ ）に集結し、人員確認後、全員で避難場所（ ）への避難

(訓練)

第12条 防火管理者は、下表により訓練を行い、災害時における諸活動の熟練を図る。また、必要に応じ所轄消防署に指導の要請を行うものとする。

訓練の実施時期（例）

訓練種別		実施時期
部 分 訓 練	消火訓練	月
	通報訓練	月
	避難訓練	月
総 合 訓 練		月

附 則

この消防計画は、 年 月 日から施行する。

防火・防災管理業務の委託状況表

年 月 日現在

防火対象物名称						
管理権原者氏名						
防火（防災）管理者氏名						
受託者の氏名 及び住所等 （法人にあつては 名称及び主たる 事務所の所在地）		氏名（名称）				
		住所（所在地）				
		担当事務所所在地	TEL			
		教育担当者		受託する防火・防災 管理業務の範囲		
受託者の 行う 防火・ 防災 管理 業務の 範囲 及び 方法	常駐 方式	範囲	<input type="checkbox"/> 火気使用箇所の点検等監視業務 <input type="checkbox"/> 避難又は防火上必要な構造及び設備の維持管理 <input type="checkbox"/> 火災が発生した場合の初動措置 <input type="checkbox"/> 初期消火 <input type="checkbox"/> 通報連絡 <input type="checkbox"/> 避難誘導 <input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> 周囲の可燃物の整理 <input type="checkbox"/> その他（ ）			
			方法	常駐場所		常駐人員
		方法	委託する時間帯			
	巡回 方式	範囲	<input type="checkbox"/> 巡回による火気使用箇所の点検等監視業務 <input type="checkbox"/> 火災が発生した場合の初動措置 <input type="checkbox"/> 初期消火 <input type="checkbox"/> 通報連絡 <input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> その他（ ）			
			方法	巡回回数		巡回人員
		方法	委託する時間帯			
	遠隔 移報 方式	範囲	<input type="checkbox"/> 火災異常の遠隔監視及び現場確認業務 <input type="checkbox"/> 火災が発生した場合の初動措置 <input type="checkbox"/> 初期消火 <input type="checkbox"/> 通報連絡 <input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> その他（ ）			
			方法	現場確認要員の 待機場所		到着 所要時間
		方法	委託する時間帯			

◇作成上の留意事項◇

「受託者の行う防火・防災管理業務の範囲」は該当する項目の□にレ印を付します。